

人口	4,028人
世帯	956世帯
出生	5人
死亡	2人
転入	4人
転出	3人

— 11 月末住民登録人口から

発行 / 岐阜県加茂郡東白川村

編集 / 企画広報課

印刷 / 関市中部印刷所



良い子が
もちつき

ヨイショ、ヨイショのかけ声
の中で、今日は保育園のもちつ
きです。

大きなきねを振りあげる子供
たちの顔に、次代の明るい村づ
くりを担う、力強さが感じられ
ます。

主な

- ☐ 国土計画法がスタート……26
- ☐ 村長年頭のあいさつ……26
- ☐ 新春恒例の出初式……26
- ☐ 歳末たすけあい運動の結果……26
- ☐ 民生委員紹介と新春の話題……26
- ☐ 青年、村長と語る……26
- ☐ 本村読書協議会の表彰……26
- ☐ 中学廃品回収と暮らしと健康……26
- ☐ ふるさとへの便り……26
- ☐ お知らせは6ページ下欄から

国土計画法がスタート

地価安定と計画的利用がねらい

村では1ヘクタール以上の取引が届出対象



土地利用基本計画は、

利用の基本は

公共の福祉

この法律は三本の柱からなり
つています。

一、国土の計画的な利用を図るための国土利用計画を定め、それに基づいて正しく望ましい土地利用を進める土地利用基本計画を定める

二、地価の値上りの防止と正しく望ましい利用を図るため土地の取引を制限する。

三、遊んでいる土地を、公共福祉優先の立場から積極的に活用するための手続きを定める。

この法律で定められた権限のほとんどが知事にあり土地利用対策は知事と地域住民が主体となつて進めることとなります

昭和四十九年十二月二十四日から、新しく国土利用計画法が施行になりました。

国土は国民の限られた資源として、この法律は地価の安定と計画的な利用をはかる土地対策のかなめとなるものといえます。

これによって、それぞれ定められた地域によってその取引の全部が、また一定規模以上の取引には許可や届出が必要となります。

本村の場合では一万平方メートル以上の売買に届出が必要となり、それらの手続きが終わらないうちは、売買はむろん登記などもできませんのでご注意下さい。

都市地域、農業地域、森林地域など五つの地域を定め、それらがほかの法律によって定められる土地利用計画との食い違いが生じないようにする、基本方向を示す役割があります。

また、土地をもうけのために売買することや、地価の値上りをやめさせ、公共の福祉の立場から売買などの契約にあたり、その利用目的の良し悪しの判断の基準とします。

許可や届出が必要な取引

土地の取引にはすべて許可が必要な区域と、定められた規模以上の取引に届出の必要な区域があります。

〔許可が必要な区域〕

土地を利用する考えがないのに将来の値上りだけを期待した取引が盛んに行われたり、値上りが激しくなったり、それら危険性のある場所、またそのような状態をなくさねば、正しい土地利用が妨げられると考えられるとき知事がその区域を規制区域として定めます

この場合、区域内での土地の売買はたとえわずかでも許可を受けなければできなくなります。

現在は、県内にはありませんが知事は抜打的に定めることができます。

〔届出が必要な区域〕

指定区域によって、定められた広さ以上の土地の売買などの契約は、町村長を通じて知事への届出

が必要です。

届出が必要なものは、市街化区域では二平方メートル、その他の都市計画区域では五千平方メートル、その他の区域は一万平方メートル以上の取引とされています。

本村の場合は、農業地域と森林地域だけですので、その他の区域となり一万平方メートル以上の取引に対して届出が必要となります。

また、業者が多数の零細な土地所有者から土地を買収するなど、一つ一つの取引は基準以下であってもまとめると基準にあてはまるような場合にも届出が必要となります。

町村長を通じて届出を受けた知事は、土地価格が周辺より高すぎるとか、定められた土地利用計画と比べて望ましくないときは、届出者に勧告をします。勧告が聞き入れられないときは、知事はその内容を住民の方に知らせ批判をしてもらうことになります。

遊休土地も有効に利用

使われないで遊んでいる土地について正しく役立つように利用を進めることについての定めもあります。

許可または届出をして契約した土地で、三年以上使われないで遊んでいてまた周り比べて住民に役立つ利用方法がある場合、知事は遊休土地であると認める通知を所有者へ出します。

それによって所有者に対し、計



画のアドバイスや注意をして有効に生かすような指導をします。

審議会の設置と罰則規定

輝かしい昭和五十年の新春を迎え謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

明けましておめでとうございます。

新年は人心を一新する契機となつてこそ意義があるといわれます。皆様がたも新たな希望と、限らない躍進に満ちた新春を迎えられたことと、心からお祝いし、さらに御健康と御繁栄をお祈りいたします。

厳しさの中で堅実な成果挙げた昭和四十九年

石油危機、国際通貨の問題、食糧不足などに端を発した世界的なインフレと不況、そうした厳しい社会変化の中で、昨年より明るい豊かな村づくりを目ざして、村民総意を結集した住民参加の行政を進めてきました。

村民福祉の向上を願った住民本位の事業や諸施策によつて、豊かな実りより高い幸せを求めてきたのです。

しかし、激動する社会情勢の中にあつて、物価安定を通じ、国民生活の安定確保をねらいとした総需要の抑制による公共事業の繰延べ、圧縮などによつて十分な要請

法律を適正に運用するため、国には国土利用計画審議会、県には同地方審議会と、土地利用審議会がおかれます。

これらが国土利用について重要

に対応し得なかつたと思います。しかし、村内の皆様や議会各位の惜しみない御理解と御支援によつて、堅実に成果を見ることができました。

これら、日ごろの御協力に對し心から感謝申し上げるしだいであ



ります。

先人の業績生かし難局に対処新しい飛躍を

本年もさらに経済の動向は厳しい局面が予想されます。

インフレ、物価、不況など深刻さを増す年といわれるように、それらの克服、対策など思い切った政策の実行によつて、地方財政への宿命的な影響も大きいと考えられます。

三木総理もこのような難局に直面して考えることは、「我々の先人が、明治維新、あるいは第二次大戦など大きな困難をみごと乗り

なことや、基本計画の内容について調査審議や、不許可になつた取引の不服の再審査なども行うことになつています。

また許可申請や届出などを守つ

越えた事実があり、それは我々の先人が勇気と知恵、忍耐などをもつて献身的に努力したからだ。」といわれています。

私たちも先人諸賢の歩んできた道を振り返り、未来に思いをいたし、さらに新しい飛躍に期待をかけなければなりません。

人間の進歩は先人の業績を基礎に、後に続く者が一步一步成果を積み重ねていくところにあると信じ、また行政に信がおかれる施策として、まず第一に住民の心に触れ肌に感じ、行政環境に敏感に對

住民参加の明るい施策を

村長 安江多策

応できる体制を作ることです。

次に、物価高、インフレ、不況の中で、大多数の住民が現在の生活ばかりか、将来の生活にも強い不安があります。

これらに對して、全村民の生活を考え、問題を常に地域へ引き下ろして共に豊かにすることへの急速な発想の転換が必要といえます。このためには、すべての人々の創造能力を信じることです。最後に、インフレの根源は、物

てもらふよう罰則も定められていますので、無許可の取引や、届出をしてから六週間以内の契約は絶対しないようにして下さい。

※届出用紙や村内における取引

の不平等、金の不平等、心の不平等、この三つに基づくものであると言われます。

我々は、祖先から受け継がれてきた素朴で人間性豊かな村民性、社会構成の基盤である固い協調性と強い連帯感を生かし、住民総参加による明るい施策によつて、心の不平等、不公平、不合理をなくし、村民一人一人小欲知足の心構えで四千の村民が一九となつてこの難局に対処しなければならぬ時代と考えます。

自然と調和した農業経営の地位確保を

恵まれた緑の自然の大地と清らかな水

資源、これらの自然を守り調和の中で東白川農林業振興地域としてその地位を確保する必要があります。それには、農林業複合経営の立場で、農業施策と林業施策の調整をいよいよ強化しなければなりません。

そして、農地保有の合理化対策すなわち農用地の無秩序な壊廃を抑制し、優良農地として本村の立地条件に合った特産生産地としての確保によつて、農業所得の向上

についての相談は、役場企画広報課（有線二一八五）で行つていただきます。

（見出しの写真は、本村越原陰地方面です）

のための農畜産物の流通体系の改善や合理化を進めます。

そのほかに、農業の中核的な担い手の重点的な育成など、地域農政としての今後の本村の行政の大きな役割りと考えます。

しかしながら、地方財政は経済の動向に左右されることは宿命的と言われ、今年の財政も極めて厳しいことが予想され、それだけに財源の効果的な運用と経費の節減支出の重点効率化を図らなければなりません。

したがって、今後の財政需要に對処し、いちだんと健全で緊縮財政を守りながら経済と効果の要求を最大限に果たしていきたいと考えています。

このため、全村民の理解と節度ある財政運営にいちだんの協力をお願いしたいと思ひます。

年頭にあたり、私の考えの一端ですが、より豊かに住みよい東白川の建設を目指し、皆様の心を施策の根幹に据え、共にいっそう心を堅持し、繁栄に向かつてまい進することを決意するものです。

村民各位の御理解と御支援をお願い申し上げます。御多幸をお祈りいたします。

二年ぶり白川に水煙

消防団、新春恒例の出初式を挙行

新春恒例の東白川村消防団出初式が、好天に恵まれた一月七日午前十時から神土小学校々庭で盛大に行われました。

式には団長以下百九十名の団員と、消防自動車二台、ポンプ積載車二台、小型動力ポンプ十四台が参加しました。

身も心も引きしめた整然とした隊列の中で、表彰、閲団、分列行進、そして昨年はとりやめたいっ



→ 寒気ついてみごとな
いっせい放水

せい放水も行われ、白川ぞいに見えし水煙を上げ、二年ぶりに見た観客の皆さんからさかんな拍手が贈られました。

こうして、村の防火・防災のなめともいへき消防団の一年がスタートしたわけで、明るい村づくりを支える陰の力として大きな期待が寄せられています。

当日表彰されたかたがたは次のとおりです。

■ 岐阜県知事表彰

特別功労章—古田敬二

■ 加茂県事務所長表彰

功労章—安江源一、今井恒行

■ 日本消防協会会長表彰

功績章—古田敬二

■ 岐阜県消防協会会長表彰

功績章—安江利勝、桂川耕輔

■ 加茂郡消防協会会長表彰

優良団員—中島潮己、伊藤勉

■ 藤井勝美、熊沢光介、高木秀一

■ 古田政春

■ 勤労章（十五年）—中村十美

田口学、高木秀一、田口勝司

勤労章（十年）—安江進吾、栗本勝也、安江清、菊田紋寿、大坪兼敏、今井福次、安江恒男、高木孜

特別表彰—高井鋭三、安江正晃、桂川久己、安江晴夫、安江

茂、安江竹良、林昇、安江恭介、島倉功、安江寛

感謝状—東白川村消防友の会、越原支部

■ 東白川村長特別表彰

特別功労章—木村成人

■ 東白川村長表彰

優良団員—村雲孝次、田口政春、安江三子男、今井八十己、林勉、田口政司

■ 感謝状—田口森松

東白川村消防団長表彰

優良団員—安江誓、田口武、村雲敬美、新田久、安江鉄郎、安江啓次、村雲次郎、大岩俊逸、村雲光好、梅田典孝、古田啓治郎、今井照夫、伊藤澄雄、高木英彰、安江忠昭、安江房好、村雲和男、大坪晴生、高井産、青木一博

■ 東白川村消防団長表彰

勤労章—小池男、安江貞行、田口忠一、安江将一、村雲次郎、今井邦光、大岩俊逸、安江秀太郎、安江誓、田口武、安江竜夫、安江征勝、村雲敬美、村雲要、新田久、村雲光好、安江鉄郎、安江啓次、桂川真弘、今井保郎、今井和好、桂川久己、田口徳、安江忠昭、村雲和男、安江定武、大坪晴生、安江広文、安江竹良、林昇、安江晴夫、安江正人、田口達彦、青木和博、高木英彰

森田ポンプ感謝状

ポンプ管理優秀—第一分団自動車ポンプ

ポンプ管理優秀—第一分団第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団第二分団、第三分団第十ポンプ

トーハツポンプ感謝状

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

ポンプ管理優秀—第一分団

農業センサスに協力を

調査員が訪問します

一九七五年農業センサスが、昭和五十年二月一日を期して全国いっせいに行われます。

この調査は、昭和二十五年から五年ごとに行われ、我が国農業の最も基本的な統計調査として、戦後の農業発展の歴史とともに歩んできた調査です。

農業センサスの結果は、国や都道府県、市町村をはじめ各方面で農業振興や地域発展計画などの基礎資料として、広く活用されてきました。

最近、食料の自給率を高め、自然環境を保全するなどの観点から農業の役割が改めて見直されています。



このような農業への期待に対し、これまでの施策をいっそう充実し更に新しい施策を用意することが大きな課題となっています。

一般の募金 (組長扱い)

組名	募金額	組名	募金額
大口	6,200	日向	18,085
平田	42,550	陰柳	20,400
下親	10,050	地山	4,010
上親	10,800	黒山	8,420
中通	19,100	大明	14,100
神付	8,150	神本	19,100
中谷	9,700	沢宮	4,750
加尾	4,200	沢野	10,000
西洞	9,360	下野	2,000
曲坂	13,500	久須	1,780

(教員世帯は含まれていません)

特志募金の状況

氏名	募金額
千秋流生花会一同	3,030
日向、村雲順己	5,000
上親、安江千一郎	2,807
岐市、安江千一郎	3,305
民生、委員	10,000
日向、桂川晴雄、和子	2,000
神保、育園職、一	3,000
東白、川中學校職員一同	1,600
大口、村雲いづみ	792
日向、カミソリグループ	5,000
上親、大坪信也	1,000
日向、安江延生	3,000
五加保、育園職、一	1,000
五加小、學校職員	2,816
丸製、材所職、一	7,600
神土小、學校職員、児童一同	5,350
新日本婦人の会東白川支部	8,320
栄養改善推進協議会	5,000
平、沢木美、宏	2,000
長瀬、木佳業	1,000
老人クラブ長寿会	2,000
丸登、製材所職、一	4,530
越原、職、一	2,436
役場、職、一	1,000
教育、委員一同	44,495
古田、材職、一	4,000
大丸、工設従業員一同	2,000
俊成会東白川第5法座会	3,400
俊成会東白川第4法座会	5,420
平、中、村安江さひ	12,583
日曲、坂、カミソリグループ	18,200
久須、井戸美和	2,000
三洞、今井好一	2,000
越原小、學校職員一同	10,000
農協、職、一	1,000
越原小、學校職員一同	3,422
東白川、郵便局職、一	2,575
黒平、今井本園	2,893
柏越、田議、一	4,200
山村、森林組合職、一	5,400
ユートピア会	988
	2,000
	751
	2,760
	2,000
	3,526
	16,000
	2,000
	11,061
	6,650

歳末たすけあい運動

良い子やグループの寄付も

前年上回る善意の49万円8千円

昨年の暮れに行いました歳末たすけあい運動の募金結果がまとまりました。

社会変動や異様な物価高と、不安な師走のなかで展開した募金運動でしたが、一昨年の実績四十三万五千円を上回る四十九万七千七百六十五円という多額の募金が集まりました。

回を重ねることに募金額を更新していくこの運動の成果に対して皆さんに深く感謝いたします。

今回の歳末たすけあい募金は、組長さん扱いの一般募金が大幅に増えたのと、特志募金も多く寄せられたのが良い成績になったようです。

特志募金を寄せられた皆さんの中には長い間募金を続けられた子供さんやグループがあります。

中学校二年生の村雲いづみさん、沢木佳美さんの二人はおこずかいを貯めて、年末になると「かわい

そうな人」と小学校四年生のと きから募金を続けています。

また千秋流生花会、立正佼成会 東白川地区の皆さんからは昭和四十三年から毎年募金が寄せられています。

村では、これらのご厚意を十二月十七日に村長はじめ民生委員たちが手分けして、村内出身で施設に入っている老人や子供たちを訪ねて、慰問金品を贈りました。

さらに年内には、村内の恵まれないかたがたへ慰問金もお届けしました。

■募金の配分先

生活保護世帯 七万九千円
準生活保護世帯 三万七千円
重度心身障害者(児) 七万一千円
ひとりぐらしの老人 二万六千円
ねたきり老人 四万四千円
母子家庭 四万三千円
長期入院者 一万九千円

赤い羽根共同募金

募金額は十七万円

なお、昨年十月に行われた赤い羽根のたすけあい共同募金にもご協力をいただき、募金額十七万六千八百円という好成績を収めました。

らい病療養者 一万二千元
老人ホームの老人 二万一千円
施設に在る一人では生活できない人 一万二千元
施設に在る知恵おくれの子 六千元

社会福祉施設見舞金 一万六千円
慰問品購入代金 三万三千円
合計 四十一万五千三百三十円
差引き残金 八万二千六百三十五円は、今後のたすけあい金として保管してあります。

前回のセンサスは、昭和四十五年に行われましたが、それ以降の農業や農村の動きは、それまでにまして激しいものでした。

このような変化の実態を科学的な統計資料として、正確にとらえようというのが今回の調査です。

調査の方法は、県知事から任命された調査員が、二月一日から十五日ころまでに各農家を訪問し、記入についての説明を行い、その場で聞きとり、調査票に記載します。

この調査で農家とみなすのは経営耕地面積が五アール(五畝)以上、または、一年間の農産物販売額が七万円以上あった世帯を対象とします。

なお、調査票に書かれたことは統計をつくるためにだけ使われるもので、その他の目的に使うことは法律で固く禁じられていますから、ありのままお答え下さるようお願いいたします。

幅広い活動に期待

村の民生委員十人が決まる

さる十二月一日民生委員の改選が行われ、十人の新しい委員が決まりました。

これから向こう三年間、地域の福祉向上に活躍いただくことになるました。

民生委員は、ただ単に低所得階層のかたがたの更生相談に応じるということだけでなく、社会情勢

の変化、生活環境の複雑化、家族構成の変化などから起こる諸問題すなわち生活指導や職業、家事の相談なども受けます。

また恵まれない環境にある子供や体の不自由な人、お年寄りや夫を亡くされた人などの指導、相談など非常に幅広い活動が要求されています。

絶えず担当地域の实情に目を配り、必要があればそれぞれの家庭に相談下さい。

民生委員と担当区域

部落名	氏名	担当区域
大口	村雲ミツ子	大口、平十二班、西洞
上親田	安江繁一	平(十二班を除く)
中谷	安江弘	上親田、下親田、中通下組
日向	村雲邦雄	神付、加倉尾、中谷、中通上組
日向	桂川繁子	曲坂、日向
黒地	松岡政吉	陰地
黒地	安江錠太郎	折山、黒洞
大明神	田口勉夫	大明神
柏本	栗本さとえ	柏本、久須見
大沢	今井一雄	宮代、大沢、下野

今から三十年前、中国で行方不明となったお姉さんが生存されていることがわかり、近く喜びの対面ができるかも知れないという正月にふさわしい明るい話題です。

この喜びの主は、神戸平の安江和生さん(四十一歳)です。

安江さんは昭和十八年、両親らと満洲開拓家族として入植しましたが、昭和二十年に日本が敗戦したためにハルビン市の収容所に収容されました。

その折、姉の安子さんは外出したまま行方不明となり、間もなく両親と幼い妹や弟まで病気で失い二十一年の八月、たった一人で日本へ帰られたものです。

その後、姉安子さんの生死を確かめることもできず、昭和三十五年

姉さんは無事だった

安江和生さん近く喜びの対面

され、子供もあつて元気に暮らしていたと証言されました。

このことから、安子さんの生存が確実視されたので、村と県において調査を始めたものの、当時は中国との国交もなく直接現地の公

原県というところに、元気に暮らしてみることが判明したものです。

偶然、安子さんの方でも日本へ家族の調査依頼が出されていて、昨年末に感激の文通が開始された

安局へ調査依頼もしましたが、手がかりはつかめませんでした。しかし、待望の日中友好の道も開かれたことから、中国在住日本大使館を通じて調査もできるようになり、昨年の終わりに黒龍江省湯

のです。安子さんは現在四十五歳主人との間に六人の子供があり、幸せに暮らしていられることもわかりました。

また、安子さんも、和生さんが無事日本へ帰り元気で暮らしていることもわかって大喜び、早い機会に里帰りしたいとの一報が十二月の中旬に届きました。

三十年目に生きていることがわかった姉弟の感激は、口や文では言い表わせないほどでしょう。

村でも、早速安子さんの復籍を申請するとともに、外務省を通じて現地日本大使館と連絡し、里帰りの準備を依頼することになりました。このうえは、一刻も早く対面できる日のくることを祈ってあげたいものです。

けいしん



■人の動きあれこれ

誕生おめでとう
ございます。

(十月)

(中通)高井

吉男 秀樹
友子 (長男)

(大明神)嶋倉

捷司 美紀
美里 (二女)

(西洞)安倍

徹 輝
俊子 (二男)

(十一月)

(黒洞)安江

輝行 真弓
陽子 (長女)

(平)丹羽

千秋 貴彦
春美 (長男)

(下親田)安江

里巳 延之
操 (二男)

(曲坂)大坪

晴生 麻衣子
富美子 (三女)

(上親田)大坪

兼行 寛明
きさる (長男)



いつまでも
おしあわせに

(十一月)

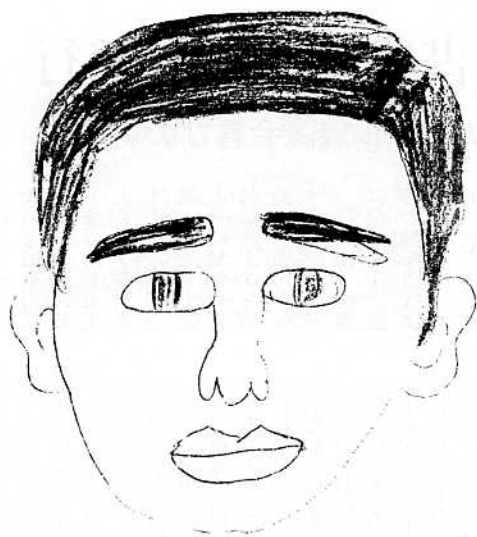
今井

章(曲坂)

古田久美子(久須見)

安江正孝(陰地)

曾我さなゑ(付知町)



ぼくのおとうさん

神土小2年 沢木 宏 充
—神土平 沢木嘉康さん長男

ぼくのおとうさんは、とても
いいおとうさんです。
そしてほしいものもかってく
れます。
でも、あまりあそんでくれな
いので、あそんでほしい。

青年・村長と大いに語る 話し合い聞き合いで目的意識を

十二月二日の夜役場会議室で青年団役員と村長らとの座談会が開かれました。

出席したのは、青年団役員十二人、青年学級役員三人と村長、教育長、青少年育成推進指導員、元青年団長ら三人と社教指導員「青年活動と村の行政」。「村の中での青年の役割」など青年が直面している問題について、突っ込んだ話し合いが行われました。

が、できるならもう少し地域に協力し、地域に食い込んだ活動がほしいし、青年団と地域住民に印象づけるような活動が大切ではないか。」と発言があり、「地域との結びつき」について、それぞれの立場から活発な意見が交わされました。また、ある青年団役員が提起した「現在の青年団員は、青年団に対する目的意識がない。まず、団員自身が青年団のあり方について話し合う必要がある。」という問題については、「青年団に入るとき

には、何かの目的があったはず、たとえば、仲間に接する機会を求め、少しでも知識を深めようとし、集団活動に生きがいを感じたなど……。我々のころは、団としての共通の目的、運動方針を持ち全員で目的遂行のため活動した。」と元団長が話しました。

「青年たちは、忙しい毎日の仕事に追われながら、目先の活動、つまり、レクリエーションやスポーツ行事など人を集めることに終始してないだろうか。戦後間もないころの青年たちが郷土復興について語り明かしたあのふんい気を、今の青年に望むのは無理だろうか。」と、経験者の発言もありました。

多くの発言の中で集約できることは、青年たちは、団活動を通じて何かをしなればと考えている

が、具体的にどうしたらよいか分らない。それを解決するには、もっとお互いが話し合い、聞き合うことが先決だということでした。青年団に限らず、どの団体、職場、家庭においても話し合いが少なくない現在の現在、その大切さを感じて感じる実りある二時間三十分の座談会だったといえましよう。

第十回加茂駅伝

初出場役場チーム五位入賞

去る十二月一日、八百津町から美濃加茂市西中学校までの二〇・八キロメートルを六区間に分けたコースで第十回加茂駅伝大会が盛大に開催され、十四チームが健脚を競いました。

当日は、雲一つない絶好の駅伝日よりで、本村からは、体協チームと役場チームの二チームが参加しました。

約一か月間、練習のため毎晩五キロの道を走り続けた選手たちの力のかいがある、初出場の役場チームが堂々入賞するなど成績は次のようでスポーツ東白川にふさわしいものでした。

- 五位 東白川村役場チーム
(一時間一三分一〇秒)
- 八位 東白川村体協チーム
(一時間一五六一秒)
- 区間賞 村雲義英(本村で二人目)



おくやみ
申しあげます

—安江 誠(大明神)
—今井 由美(日向)
—田口 和道(加舎尾)
—安江 成子(平)

(十月)
安江 ます (日向)
今井 銀二 (陰地)
安江 誠吉 (陰地)

(十一月)
安江 志げの (日向)
藤井 喜兵 (大沢)

■大久野島毒ガス工場旧従業員
の皆さんへ

戦時中に旧陸軍東京第二造兵廠忠海製造所で働いていた人、または戦後工場の処理作業に従事された人(工員、臨時工、養成工、徴用工、学徒動員、学徒引卒、女子挺身隊員、勤労奉仕婦人会、人夫、雇人、製品輸送業務などに従事したものの)が毒ガスの影響により呼吸器系を中心として健康障害がみられるため、今回この人々を対象に健康診断を厚生省が広島県に委託して実施することになりました。まだ未登録の人は住所・氏名性別・生年月日を役場保健係までお知らせください。

近く読書感想文集も発行

村読書サークル協議会喜びの表彰

昨年十一月二十八日岐阜市民会館で行われた県読書活動推進大会及び県読書サークル協議会設立十周年記念大会において村読書サークル協議会が表彰を受けました。

これは、読書に親しもう、読書の輪を広げようとする単位サークルや同好の人たちの地道な努力の賜と関係者は喜んでいました。

現在、村内には十四の読書サークルがあり、読書熱は、主婦、同好者、地域、子ども会などへどんどん広がっており新しいサークルも相繼いで生れようとしています。

読書の中心は、県立図書館の「ひばり号」による巡回図書ですが、サークルごとの図書交換も随時行い、時には、お互いの交歓の場を作ったり、文学ゆかりの地を訪れる「文学散歩」も続けています。十月には「野麦峠」を散策し「工女哀史」の昔をしのびました新しい年の三月末までには、読後感想文集もできようとしています。

読書の輪が村中に広がってやがて村立の図書館ができるまで盛り上げたいものです。

表彰状

東白川村

読書サークル協議会

貴会は読書に関する活動およびその組織の運営に努力され地域住民の教養と生活の向上に貢献されました。

依て岐阜県読書サークル協議会設立十周年に際しその功績を讃え表彰します。

昭和四十九年十一月二十八日
岐阜県読書サークル協議会
会長 山田光之助

福祉に役立てて

多くのかたから寄付

このほど、村の福祉のために役立たせてほしいと次の皆さんがたから寄付がありました。

村では、このご厚意をありがたくお受けし、老人福祉や児童福祉のための備品購入費に使わせていただきますので紹介します。

安江 光雄さん(神戸平) 六万円

安江 正夫さん(神戸平) 五万円

今井 昭さん(神戸平) 二万円

松岡 恭三さん(越原日向) 五万円

桂川 亮三さん(越原山) 五万円

花 子さん(越原家の古鯉) 三万円

■車椅子と特殊ベットの利用を

村では、身障者とねたきり老人のための車椅子と、老人用特殊ベットの貸出しをしています。現在、車椅子一台、特殊ベット三台が空いています。

希望者は民生課住民係まで連絡下さい。(有線二一六二)

事実上赤字になりましたが、それでも木材引取税を納めなければなりません。

相談室 木材引取税 あれこれ

―村内生産者

〔答〕 村へ納めていただく木材引取税、固定資産税などすべての村税は「東白川村税条例」に基づいて納めていただいています。

ご質問のように、実際に売上げ代金より支払った経費の方が多かった場合に木材引取税はどうなるか、また赤字にならなくてもなかった経費を差引くのが当然ではないかなどたびたび耳にする話です。村税条例では「木材引取税は、素材の価格を課税標準として課する」と定めて

あって、引取価格(販売価格)が課税標準ですからお尋ねのように

に伐採、搬出などにかかった経費を差引くことはできません。

〔問〕 私は倉庫を新築するため、自分の山で栗と松で約六石伐採して使いました。聞くところによると自家消費でも木材引取税を納める必要があるようですがどうですか。―神戸下生

〔答〕 この問題も、村税条例で「立木の伐採後三月以内にその素材について引取者がいないときは、その所有者をもって引取者とみなし、価格は、山元価格をその素材の価格とする」と定めてありますから、自家用に使用した場合でもこの条項に該当します。

したがって価格の百分の二に相当する税を納めていただくことになると思います。

けいじばん

また、旧従業員であることがはつきりしていて、すでに死亡された人を知っておられる方はその人の名前と死亡時の住所をお知らせください。



今日の お料理

■糸こんにやくと白す干しのとうがらし煮

(材料四人前)

糸こんにやく二たま、白す干(糸こんにやくの1/4量) 赤唐がらし一個、しょう油1/4カップ、みりん大さじ一ぱい、砂糖小さじ一ぱい、酒大さじ一ぱい、化学調味料

(作り方)

一、糸こんにやくは水で洗い、食べよい長さに切つてゆで、ざるにあげておく。

二、赤唐がらしは、種をぬるま湯の中でもみ出し小口切りにしておく。

三、白す干しはなべでからいりにしておく。

四、なべに水カップ2、しょう油、みりん、砂糖、酒、化学調味料少々を合わせ、(一)の糸こんにやく、(二)の白す干しを入れて火にかけ、煮たつたら火を弱めて(三)の赤唐がらしを入れ、煮汁がなくなるまでなべを動かしながら煮あげる

二回で三十三万円にも

中学校PTA、廃品回収で備品購入

中学校PTAでは活動の一環として廃品回収を行っています。

一般の家庭で不用になった紙類、布類、鉄類、ビン類などを五月と十月の二回にわたり回収しましたが、その売上金は三十三万円にもなりました。

この売上金は、すべて中学校の備品や図書を購入、課外活動費などに充てられますが、一つ一つの廃品はわずかな金額も、こうしてまとまれば大きな金額となり、教育活動に役立つのです。

第一回、第二回の収益金や使用道は次のとおりですが、さらに二月には第三回の回収を計画してお



→ 集められたタンボールの山

り、皆さんの協力を望んでいます

■第一回（五月五日）

売上げ収益 二二二、七八六円
支出 一八九、〇〇〇円
（内訳）
図書購入 一〇〇、〇〇〇円
スチールロッカー 一五、〇〇〇円

残 額

■第二回（十月十三日）

売上げ収益 一二〇、一七六円
支出予定 一四三、九六二円
（第一回の残額も含む）
研修委員会活動費 二〇、〇〇〇円
図書購入 四〇、〇〇〇円
文化祭費 二〇、〇〇〇円
課外体育活動費 四〇、〇〇〇円

移動式黒板 三〇、〇〇〇円
卓球台、トロワイ 四四、〇〇〇円
二二、七八六円

無事故願う

交通スローガン

昭和五十年の交通安全年間スローガンが決まりました。
村でも、昨年は死亡事故が発生し、大きなショックだったことはまだ記憶の新しいところです。
今年から、無事故の村第一歩として、スローガンの意味をよくか

進路指導費 二〇、〇〇〇円
本部会計準備費へ

三、九六二円

前回に引き続き、成人病予防のための生活を考えてみましょう。

■食べすぎ、飲みすぎ、運動不足は大敵

これらが三拍子そろうと肥満のもとにもなります。これからの時期は、こたつを囲んで、食べたり飲んだりする機会が多く、つい度も過ごしがちです。

「ベルトの長さが長くなるにつれて寿命はちぢむ」ということわざがあり、四十代すぎの肥満を貫録がついたと喜んでいてはいけません。

参考までに標準体重の出し方は身長が百六十センチ以上の人は、身長から百を引き、身長が百六十センチ以下の人は身長から百を引いて〇・九をかけたものですが、その一割前後の範囲内なら安心といえます。また、運動不足は血液循環を悪

くし、肩こり、体全体の硬化、食欲不振、便秘のもとになります。

運動というと、大げさに思えるかも知れませんが、天候に関係なく一人でも毎日続けられるものを選びましょう。

例えば、ラジオ体操、なわとび柔軟体操、乾布まきなど。

■通じを整えよう
通じがないのは何ともすっきりしないものです。

本来なら毎日ある方がよいのですが、二・三日おきでもきちんと通じがあるのならよいでしょう。

がんこな便秘の方は、まず自分で治せると自信を持つことが大切です。毎日決まった時間にトイレ



冬にそなえて ⑮

薬は、除々に効き目が落ちてくることがありますので、常用しないことが賢明でしょう。

■白米、塩分の取り過ぎではありませんか
昔と比べると

ずいぶんうす味になったと聞きます。主婦がうすく味つけしても、食べるときに、しょう油、ソース、塩をかけすぎたのでは何にもなりません。

塩分と米とは、たいへん相性がよく、それは梅干二・三個あれば

みしめて安全運転、歩行などに心がけたいものです。
■運転者向け
急ぐほど、減らす燃料、増す危険
■歩行者向け
手をかそう、ちっちゃな子どもとお年寄り
■子ども向け
とびだすな、あのみち、そのみち、こうさてん

ごはんが二杯くらい食べられることでもよくわかります。

塩分の取り過ぎは、血圧を高くしますし、心臓、腎臓のためにもよくありません。

また、白米は、それだけでもおいしいので、つい食べすぎてしまうのです。ごはんだけで満腹したのでは糖質のとりすぎの片よった食事になり、動脈硬化や肥満を引き起こしてきます。

■油は植物油を、酢のものも一品
植物油は血管を若くしてくれ、中でもリノール酸の含まれているものは、その効果がよくあります。

肉はたん白質として貴重なものですが、油身はひかえましょう。酢は体にとって大切な役割があり、酢のもの、レモン、ゆずなど一日少量は取りたいものです。



最初は緊張の連続

ふるさとへの便り



いいふるさとが私の誇り

先日私の所へもふるさとの懐かしい広報を送って頂きましてほんとうにありがとうございます。先月送って頂いた広報のお礼を早く出さなくてはと思っていますうちに、もう二回目の広報を送って頂きたいへんうれしく懐かしう読ませて頂きました。

学校の友だちにも見せましたところ「りっぱなものだね」「東白川っていい所だね」とほめてくれました。私もいいふるさとがあつて誇りに思っています。そのふるさとを離れてもう八カ月になろうとしています、最初は同じ中学校（東白川中学校）か

ら来た友だちとも別々の組になってしまい、知らない人たちの中で毎日が緊張の連続でした。でもこのころでは、高校生活にまだいふ慣れ、友だちもたくさんできました。むづかしい勉強の中にも楽しい部活動があつたりして楽しい毎日を送っています。

ふるさとを離れたといつても、私の場合はほんの近くですし親せきの家にお世話になっていますので、同じ東白川出身のおばさんとしてふるさとの話をします。これから私も、ますますいろいろなことを学んでがんばりたいと思っています。

ビックリ

これは大きな蜂の巣



神土西洞、島倉利夫さん宅の屋根裏に巣食ったジャンボ赤蜂の巣です。

蜂が通っていることは知っていたものの危険なため1年の巣作りを終え引越しが終わるのを待って取り出されたものです。

これほど大きいとは、小さな蜂が協力して1年で作りあげたこの芸術品を、どのように保存しようか思案中といったところです。

故郷の皆さんも
どうぞお
元気でが
んばって
下さい。
美濃加茂
市古井町
下古井二
九一一の
一二
西田義秋
様方
加藤さと
み



あなたの作品をお寄せ下さい。

文芸グループでは広報を通じて作品の交歓を行っています。あなたの作品を役場内企画広報課か、神土中谷、田口良三あてに送って下さい。

餅包み来れる紙を幣として睦月の山に山具供ふる

二時間の祭りを終えて神饌の真鯉のあぎと尚動き居り

霜枯れの菊の一枝を手にとればまこと菊なり香床しく

ハンターが過ぎて聞もなき山の畑夕日背にして山鳥が遊ぶ

ふる里を離れて文寄す若人の広報の礼なつかしみ読む

霊前に捧げし茶碗、さじを見て老母が食みし頃が懐かし

高原は早や初雪に見まはれて里人たちは取入れ急ぐ

花嫁はさしぐむ涙おさえつつ車窓に笑顔見せていととき

百姓のボナナスいくらと天に問ひ神経痛と吾は思へり

張り替ふる障子の向ふに幼な孫覗き見て居り美しき瞳に

「上納紙十九八束」七両ですきぬし記録、宝暦のこと

楮皮打て晒してすきけむと人には告げず寒のたぎつ瀬

己が毛をむしりて赤仔埋めをる兎の親はおびえ勝ちにて

水ひびく夕山径に新しき朴の落葉は踏まずに通る

田口良三

田口耕作

村雲伝三

安江守平

安江龍玉

樋口甲子郎

編後記

■明けましておめでとうござい

ます。遅ればせながら新春第一号

をお届けします。今年も皆さんと

行政を結ぶパイプ役としての広報

活動に協力をお願いします。■地域のちょっとした話題でもお電話下さい。担当は企画広報課（有線二一八五）です。